

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。  
多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時:2023年3月7日(火)16:00~17:00

場所:第4会議室(6603室)

<講演概要>

16:00~17:00

◆ 新規Chemical Class「イソキサゾリン型」殺虫剤の創製

<講師>

日産化学(株)専務理事 物質科学研究所

三田 猛志 所長



増え続ける世界人口を支えるための食料を安定して生産するのに必要不可欠な資材のひとつが農薬であります。しかしながら、病害虫の薬剤抵抗性発達といった不可避の生命現象に対峙する時、新しい作用機構を有する新剤の開発が求められ続けております。我々は、殺虫剤探索合成研究の過程でタマタマ合成したイソオキサゾリン環の特徴的な立体構造と合成スループットの高さに着目してイソオキサゾリン環を基本構造とした所謂“ランダム合成”を展開したところ、幸運にも新規な作用機作「GABA依存性クロライドチャンネルアロステリックモジュレーター」を有する新たな殺虫剤のChemical Class「イソキサゾリン型」の創出に成功し、外部寄生虫防除剤ブラベクト®及び殺虫剤グレーシア®の上市に至りました。今回はその創製研究の経緯をご紹介します。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当:白川 TEL:029-861-2763  
E-mail:mari-Shirakawa@aist.go.jp HP: <https://irc3.aist.go.jp/>